

東海第二発電所

標準応答スペクトルを考慮した地震動評価等に係る 検討状況及びスケジュールについて

令和4年9月29日

日本原子力発電株式会社

地震動評価の検討状況

- 標準応答スペクトルに基づき策定した地震動については6月10日の審査会合において概ね妥当の評価を得ている。
- 一方、地下構造モデルを新しく設定したことに伴うSs-31(留萌波)への影響確認については、引き続き審議となっている。
- Ss-31(留萌波)への影響確認については、6月10日の審査会合での議論を踏まえた追加検討を行ってこれを見直すこととし、新たにSs-31N(留萌波)として追加予定である。検討は概ね終了している。

基準地震動		地下構造モデル	審査状況
Ss-D1	応答スペクトル手法による基準地震動	不要 (経験的グリーン関数法による評価のため)	許可済
Ss-11	F1断層～北方陸域の断層～塩ノ平地震断層による地震 (短周期レベルの不確かさ, 破壊開始点1)		
Ss-12	F1断層～北方陸域の断層～塩ノ平地震断層による地震 (短周期レベルの不確かさ, 破壊開始点2)		
Ss-13	F1断層～北方陸域の断層～塩ノ平地震断層による地震 (短周期レベルの不確かさ, 破壊開始点3)		
Ss-14	F1断層～北方陸域の断層～塩ノ平地震断層による地震 (断層傾斜角の不確かさ, 破壊開始点2)		
Ss-21	2011年東北地方太平洋沖型地震 (短周期レベルの不確かさ)		
Ss-22	2011年東北地方太平洋沖型地震 (SMGA位置と短周期レベルの不確かさの重畳)		
Ss-31	2004年北海道留萌支庁南部地震の検討結果に保守性を考慮した地震動 (2004年北海道留萌支庁南部地震の検討に用いる地下構造モデル)	留萌用地下構造モデル	
Ss-31N	2004年北海道留萌支庁南部地震の検討結果に保守性を考慮した地震動 (地震動評価に用いる地下構造モデル)	地震動評価に用いる 地下構造モデル (新たに設定した地下構造 モデル)	次回説明
Ss-32	標準応答スペクトルに基づき策定した地震動		6月10日 概ね妥当

スケジュール

▽ヒアリング(予定) ☆審査会合(予定)
 ▼ヒアリング(実績) ★審査会合(実績)

	令和4年度												令和5年度		
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
地震動評価	Ss-32		★6/10						▼9/29	▽	☆				
基礎地盤及び 周辺斜面の 安定性評価															
															◇:補正申請*

* : 令和3年12月22日に設置変更許可を受けた特定重大事故等対処施設等の設置を取り入れた補正を行う予定としている。